

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月31日)

1 医療法人の概要

臣真

(1) 名 称 医療法人㊦㊦会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団（ ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり ）
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

(3) 設立認可年月日 昭和・平成・令和 1年 6月 2日

(4) 設立登記年月日 昭和・平成・令和 1年 6月13日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種類 | 施設の名称 | 施設の医療機関コード(注4)又は介護事業番号 | 開設場所 | 許可病床数 |
|----------|-------|------------------------|-------------------|--|
| 病院 | 該当なし | | | |
| 診療所 | まち眼科 | 2317100 093 | 愛知県田原市田原町殿町50番地の2 | 一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床] |
| 介護老人保健施設 | 該当なし | | | |

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実施場所 | 備考 |
|---------|------|----|
| 該当なし | | |
| | | |

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

| 種類 | 実施場所 | 備考 |
|------|------|----|
| 該当なし | | |
| | | |

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 7月30日 令和5年度決算の決定

令和 5年 5月30日 理事、監事の選任、辞任の承認

令和 6年 5月20日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 3 - 2

法人名 医療法人医真会
所在地 愛知県田原市田原町殿町 5 0 番地の 2

※医療法人整理番号 461

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 5 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|---------|---------------------|---------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 255,378 | I 流 動 負 債 | 1,783 |
| II 固 定 資 産 | 197,514 | II 固 定 負 債 | 442 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 23,218 | | |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 249 | 負 債 合 計 | 2,225 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 174,046 | 純 資 産 の 部 | |
| | | 科 目 | 金 額 |
| | | I 出 資 金 | 17,400 |
| | | II 積 立 金 | 433,267 |
| | | III 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | 純 資 産 合 計 | 450,667 |
| 資 産 合 計 | 452,893 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 452,893 |

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

[決算様式4-2]

法人名 医療法人医真会
所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

※医療法人整理番号 461
(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|----------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 106,584 |
| 2 事業費用 | 120,654 |
| 本来業務事業損失 | △ 14,070 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 0 |
| 2 事業費用 | 0 |
| 附帯業務事業利益 | 0 |
| 事業損失 | △ 14,070 |
| II 事業外収益 | 757 |
| III 事業外費用 | 0 |
| 経常損失 | △ 13,313 |
| IV 特別利益 | 93 |
| V 特別損失 | 188 |
| 税引前当期純損失 | △ 13,408 |
| 法人税等 | 185 |
| 当期純損失 | △ 13,593 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

[決算様式2]

法人名 医療法人医真会
所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

※医療法人整理番号

| | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|
| | | | 4 | 6 | 1 |
|--|--|--|---|---|---|

財 産 目 録
(令和6年5月31日 現在)

| | |
|------------|------------|
| 1. 資 産 額 | 452,893 千円 |
| 2. 負 債 額 | 2,225 千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 450,667 千円 |

| (内 訳) | (単位：千円) |
|-------------------|---------|
| 区 分 | 金 額 |
| A 流 動 資 産 | 255,378 |
| B 固 定 資 産 | 197,514 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 452,893 |
| D 負 債 合 計 | 2,225 |
| E 純 資 産 (C - D) | 450,667 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人医真会
所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

| 種類 | 名称 | 所在地 | 総資産額 (千円) | 事業の内容 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|----|----|-----|--------------|-------|---------------|-------|--------------|----|--------------|
| | | | | | | | | | |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

| 種類 | 氏名 | 職業 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|----|-------|----|-------------------|------------------|--------------|------|--------------|
| 役員 | 真智 直子 | 医師 | 当法人理事長、 不動産の質借 | 賃借料の支払い (注) 1 | 16,937 | 前払費用 | 199 |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人医真会

理事長 真智 直子 殿

私は、医療法人医真会の令和5会計年度（令和5年6月1日から令和6年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年7月26日

医療法人医真会

監事 宮木 知克

様式第四号

※医療法人整理番号

法人名 医療法人医真会
所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和 5 年 6 月 1 日 至 令和 6 年 5 月 3 1 日)
(単位:千円)

| | 基金 (又は出資金) | 積立金 | | | | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | | | 純資産合計 |
|------------------|---------------|------|-----------|-----------|-----------|-----------------|--------|--------|-----------|
| | | 代替基金 | 別 途 積 立 金 | 繰越利益積立金 | 積立金合計 | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損 | 繰延ヘッジ益 | |
| 令和 5 年 5 月 3 1 日 | 17, 400 | | 380, 000 | 66, 860 | 446, 860 | | | | 464, 260 |
| 会計年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | △ 13, 593 | 433, 267 | | | | 450, 667 |
| ・ ・ ・ ・ ・ | | | | | | | | | |
| ・ ・ ・ ・ ・ | | | | | | | | | |
| 会計年度中の変動額合計 | | | | △ 13, 593 | △ 13, 593 | | | | △ 13, 593 |
| 令和 6 年 5 月 3 1 日 | 17, 400 | | 380, 000 | 53, 267 | 433, 267 | | | | 450, 667 |

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができ。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

様式第五号

法人名 医療法人医真会

※医療法人整理番号

461

所在地 愛知県田原市田原町殿町50番地の2

有形固定資産等明細表

| 資産の種類 | | 前期末残高 (千円) | 当期増加額 (千円) | 当期減少額 (千円) | 当期末残高 (千円) | 当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円) | 当期償却額 (千円) | 差引 当期末残高 (千円) |
|--------|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------------------|---------------|---------------------|
| 有形固定資産 | 建物 | 3,997 | | | | 42,462 | 303 | 3,694 |
| | 建物附属設備 | 1,164 | 3,608 | | | 703 | 131 | 4,640 |
| | 構築物 | 521 | | | | 5,168 | 86 | 434 |
| | 車両運搬具 | 4,059 | | | | 4,105 | 1,453 | 2,606 |
| | 器具備品 | 799 | | | | 69,025 | 199 | 412 |
| | 医療機器 | 1,558 | | 188 | | 51,693 | 4,659 | 10,899 |
| | リース資産 | 1,403 | | | | 5,442 | 935,880 | 467 |
| | 計 | 27,688 | 3,608 | 188 | | 178,601 | 7,770 | 23,153 |
| 無形固定資産 | 電話加入権 | 72 | | | | | | 72 |
| | ソフトウェア | 223 | | | | 58 | 47 | 176 |
| | | | | | | | | |
| | 計 | | | | | | | |
| その他の資産 | 出資金 | 31 | | | 31 | | | 31 |
| | 保険積立金 | 172,665 | | | 172,665 | | | 172,665 |
| | 保証金 | 1,298 | | | 1,298 | | | 1,298 |
| | 長期前払費用 | 22 | | | 22 | | | 22 |
| | 計 | 174,046 | | | 174,046 | | | 174,046 |

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。
2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。